

# ぬうの日常。3

～ぬうトピア。TOPページ写真集～



作：せい。



# 目次

まえがき	1
金田一耕助を巡る旅①	1
金田一耕助を巡る旅②	3
金田一耕助を巡る旅③	5
金田一耕助を巡る旅④	9
鈴虫寺	11
猪名川不動尊①	13
猪名川不動尊②	15
じゃがいも栽培！ その1	17
ジャガイモ栽培！ その2	19
晴明神社	21
あとがき	23





## まえがき

初めまして、もしくはお久しぶりです！

この本は、せい。(幹谷セイ、ぬう)の個人HP「ぬうトピア」のトップで掲載している4コマ写真を詰め合わせた写真集になります。

シリーズもなんとか第3弾を公開することができました。

今回はほとんど旅行ネタになります。

メインは、「金田一耕助を巡る旅」と題しまして、ぬうが大好きな横溝正史の疎開先や、金田一耕助シリーズの映画やドラマのロケ地を巡ってひたすら楽しむというやりたい放題の旅行記です。

他に京都の一部や、お家での出来事も少し収録。

楽しんでいただけると幸いです。

もし、この写真集を読んで、もっと別のネタが見たいと思ってくださった方がいらっしゃいましたら、

ぬうトピアサイト <http://seimpia.webcrow.jp/nootopia-home.htm>

下部の過去トップのリンクからご覧ください。

## 金田一耕助を巡る旅①



資料館で見せてもらった、横溝正史晩年の仕事スペース(復元)。



伝説の、横溝正史疎開宅。



近所のお寺、千光寺。獄門のモデルにも。



1.jpg

2015年3月初頭。

岡山へ一人旅に行きました。一人旅も初めて。三泊四日も旅行なんて初めて。ずーっとやりたいと思っていた、有名作家横溝正史と、メイ探偵金田一耕助の足取りを追う旅。

長らく、コツコツとスケジュールを組み続けてきた、夢の旅。念願かなって、やっと思うことができました。

初日に訪れたのは、倉敷駅から伯備線で一駅、清音。

横溝正史は戦時中、この辺りに三年間、疎開しておられました。その時に村人たちから聞いた話を題材にして作り上げたお話が、金田一耕助が登場する、本陣殺人事件、獄門島、八つ墓村などなど。

それらの作品にまつわる名所や、実際にドラマや映画になったときのロケ地に使われていたり、ちょっとした金田一の聖地となっております。

いろんな所を巡りました。駅も、作中に登場します。作品作りの裏話を聞かせてくださった資料館の方、記念館として残っている、横溝正史疎開宅にておもてなしして下さった組合の皆さん。

あっちこっちにこっそりと立てられている銅像や隠れ名所など。

様々な出会いと感動、喜びに出会えました。

雨だったことだけが、非常に残念だったんですけどね。濡れ鼠ならぬ濡れぬうは、びしょぬれになりながら一日目の探索を終えました。

## 金田一耕助を巡る旅②



満奇洞の中は幻想と怪奇の世界。



ロケ地とウワサのエリア。金が撒かれている。



おどろおどろしい雰囲気は、鬼火の淵を髣髴とさせる。財宝もある.....？



2.jpg

2015年3月初頭。

岡山への一人旅、2日目。

人里を離れ、岡山県自然公園に指定されているエリアの最奥地、満奇洞（まきどう）へやってきました！

満奇洞は、八つ墓村に出てくる、落ち武者の隠し財宝が眠るとされる洞窟のモデルだと言われている場所。映画やドラマのロケにも、使われています。

バスが一日3～4本しかない僻地と言うことで、時間にはシビアに、でも余裕をもたせたスケジュールで挑みました。

与謝野晶子、鉄幹の夫妻がこの洞窟を訪れたときに詠んだ詩から、満奇洞と名づけられた場所。

奇の満ちる洞。まさしく、その名にふさわしい不気味さを醸し出していました。

洞窟はやっぱり、夏場にくるとひんやりしていいかも。今回は晴れていましたが寒い日に行ったので、洞窟の中のほうが暖かく感じました。

随分のんびりしましたが、のんびりした計画を練りすぎて、バスを待つ時間が長かったことが欠点か。

車で来るのが一番かもしれません。めちゃくちゃ細い道ですけどね。ツーリングの聖地みたいにも言われているんだとか。

## 金田一耕助を巡る旅③



3.jpg



近くで見ると、ますます圧巻！



この坂道だよお、ロケ地！ たまんねえっぺや!!



ベンガラの里。落ち着いたシックな雰囲気。



4.jpg

2015年3月初頭。

岡山への一人旅、3日目。

備中高梁よりバスに乗って1時間。ベンガラの里、吹屋に行ってきました。



相変わらず、バスが一日3～4本しかない僻地と言うことで、時間にはシビアに、余裕をもたせたスケジュールで挑みました。

目的の場所、広兼邸へは、終点ベンガラの里でバスを降りてから、さらに山を一つ越えねばならぬ。ということで、歩きました。山道を1時間。

真備町と満奇洞、二日連続歩き続けの旅で、さらに1時間の徒歩はさすがに応えます。足には血豆、靴擦れ。絆創膏を持参で頑張りましたが、ヨチヨチ歩きです。

でも、頑張って歩いた甲斐がありました！ 突然現れたでっかいお屋敷を見たときには圧巻！ 疲れも吹き飛びました。

広兼邸は、八つ墓村に登場する、村の権力者、多治見邸のお屋敷の撮影に使われた文化財。

この坂道を、松明を持った村人たちが押し寄せて来たんですよえ。「辰弥を殺せー!!」って。

満足して、また長い道のりを山越えして、ベンガラの里を散策して、無事に帰りました。満足、満足（悦

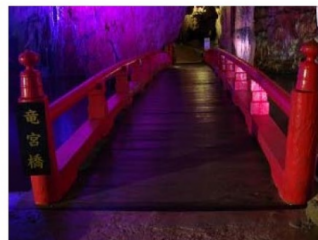
## 金田一耕助を巡る旅④



疎開宅で出迎えてくれた、金田一さん。



一人で静かに見て回れた、満奇洞。



堂々とした出で立ちの、広兼邸。



5.jpg

2015年3月初頭。

岡山への一人旅。

振り返ってみると、自分的にはとても内容の濃い旅でした。

だって本当に、自分の好きなものしか見てないし、好きなことしかやってないから。

自分で決めたルート、スケジュールに則って、完璧な旅行。バスの便の少なさや、待ち時間も苦になりませんでした。

疲れていたかもしれないけれど、気持ちのいい疲れ方。

有名な観光地に行ったわけでもなし、のんびり温泉に入って、豪華な食事を食べたわけでもなし。

そういう楽しみは、ぬうが心から望む、本当の旅じゃなかったんだなあと、気付きました。

もちろん、みんなでワイワイとする旅行も、好き。

でも、一人旅の楽しみは、やっぱり一味違う。

自分が主役になれるからかね。

いい旅でしたあ。次はどこへ行こうか.....♪

# 鈴虫寺



京都の鈴虫寺へレッツ神頼み！



夏だから暑かった～。寺だもの、階段があるんだもの。



やっと着いたよ！ 先頭で順番待ち。



6.jpg

阪急嵐山線の松尾大社駅（終点嵐山の一つ手前）で降りて、トコトコと山道を登っていくと、鈴虫寺というお寺に辿りつきます。

ここは全国でも稀な、お地蔵様を御祭しているお寺。そして、このお地蔵様は、お願いに来た人の願いをかなりの確率で叶えてくださると話題のお方なのです。

ぬうは神頼みなんて普段はしない奴ですが、それでもご利益があるなら！ と、この夏に単身で突貫してまいりました（友達とか妹とかは、既に行っている）

叶えてくれる願いの主は、恋愛成就とか子宝とか受験祈願とか.....よく聞きますが。

ぬうはもちろん、そういったものではなく。分かるよね？ ぬうごときのお願いなんてさ。必死にもなりますよ。どうしても叶えたいもの。でも、あんまり大きな夢や途方もない夢は叶わないそうなので、順序を踏んで少しずつ、夢に近づけるお願いを考えていきました。

お地蔵様は階段を上ったすぐそこにいらっしゃいます。日本で唯一、草履を履いたお地蔵様。自ら歩いて、皆のところにお願いを叶えに来てくれるから、履いてるんですってよ。

お願いをかなえてもらうには、お守りを買わなくてはいけません。お守りを買うために、寺の坊さんの説法（お話）を聞かせていただきます。

内部は写真厳禁。寺の名前の由来となった、何千匹もの鈴虫が、季節問わず元気に鳴いている様子を見ながら、説法を受けます。駄洒落交じりの談話です。楽しく聞けますよ。

そして、願いが叶ったら、お礼を言いにも再訪して、お守りを返して新しいお守りを買うのです。順序良く、次のお願いのステップに移っていくんですね。

よくできた商売.....って言っちゃなんですが。でも、願いが叶うなら乗りたくなるビジネスですよ。結果が楽しみじゃ～

どこまで叶えてくれるかな。



## 猪名川不動尊①



道中に見つけた謎の埴輪？ .....って、宣教師かよ。



倒れた木でしたが。マジで猪かと思った。怖～



30分くらい？ で到着、不動尊！



7.jpg

兵庫県猪名川町と大阪府能勢町の境目あたりに、変電所があります。  
その変電所の脇に、山奥へ続く道がひっそりとありまして……  
山道を登っていくと、鎌倉不動尊、と呼ばれるお不動さんがございます。  
麓の道を通るたびに、旗が気になってたんです。金田一巡りの旅で、歩くことに喜びを感じつつあった頃でしたので、この春、意を決して、一人で登ってみました。  
ちょうど閑散期でしたので、誰にも会わず。一人で気分よく登れました。  
道中は、田舎の細い山道、と言った感じの一本道。車でもいけるんですが、道が狭いからね。麓に停めてきました。  
途中に、無人のキャンプ場もあります。なんかもう、ボロボロで使ってるのかいないのか、分からないんだけど。へんな像も置いてあったし。  
勝手に利用していい場所なら、夏にキャンプとかしてみたいですねえ。本当に何も無いけど、側に川が流れてるし。  
そこからさらに上ります。坂道。でもアスファルトですから、いくぶん楽ですよ。  
ぬうの足で、30分ほどでしょうか。ようやく、不動尊の入り口となる、旗や石段が見えてきました♪  
不動尊の様子は、次回！

## 猪名川不動尊②



不動明王さま～南無南無。



地藏菩薩さま～南無南無。



滝もあるんす。風流ね～南無南無。



8.jpg



さてさて、ようやくたどり着いたご不動さん。

ぶっちゃけ、どういうところで何をすところか知らずに来たんだけど（汗  
とりあえず、お参りするところですね。

奥の山から滝が流れ込んでおりまして。橋とかかかっています。その川や道の周囲に、像  
やお地藏さんが点在して祀ってあります。それぞれの神様、によって、ご利益が違うそ  
うですが。

ぬうはとりあえず、手当たり次第に手を合わせて拝んどきました。お賽銭もね！

何かいいこと、あるといいなあ。

道は更に奥へ続いておりまして、抜けていくと阪神地区最高峰の山、大野山への山道に  
繋がっているという噂が。

大野山も、一度は麓から徒歩で登ってみたい。車でしか行ったことないから。

ここもツーリングの聖地？ みたいな感じらしいです。周りのもの、壊すなよ。

トイレもあって、ちゃんと紙も常備してありました。意外と綺麗だったのか印象的。落  
下式ですが。

満奇洞のときも思ったんだけど、意外と山奥のトイレの設備って、昔よりよくなって  
いますよね。

# じゃがいも栽培！ その1



放置されて芽が出た芋。捨てるのはもったいない！



埋めた。葉が茂った。



花は咲かない。いつ収穫すればいいの？



9.jpg

台所で、未開封のジャガイモを発見。

最近買った物では決してない。

すでに、芽がでまくって、一部腐っている。

食えないけど勿体ないよね～。そういえば、芋は食べる実でありながら、種でもあるんだよね～。

流石に食えないけど、捨てるにはもったいないからプランターに植えてみた。

既に芽は出ていたから、どんどん育って茂りました。

ジャガイモ栽培は放置プレイが基本。水遣りも少なめが肝。

花は咲きませんでした。でも、実はなっているのかな？

つーかいつごろ収穫すればいいのか。無知なぬうは芋を収穫できるのか!? 続く！

## ジャガイモ栽培！ その2



とりあえず、引っこ抜く。芋あったー!!



小さいのが多かったけど、大きいのも。



今回の収穫！腐った芋から.....すごい!!



10.jpg

花も咲かなかった、腐った芋を植えたプランター。

ダメもとで引っこ抜いてみると、なんと根っこには立派な芋があ!!

いやー感動ですわ。

周囲の土を掘り返すと、小さな芋がコロコロと。

一つの株から 10 個近い芋がとれました!

あの腐った芋が、世代を交代して新たなる食糧に。

なんつーか、自然ってすごいわ。何も世話をしなかったんだよ。

また、来年も植えてみましょうか。

ゲットした芋は、小さいやつはレンジでチンして食べました。ちょっと硬かったけど、おいしかったー!!



## 晴明神社



有名な湧き水。飲むと何かご利益が？



安倍晴明像！想像力の賜物！



黄金の桃を撫でまくる。独り占めじゃ～ゲへへ。



11.jpg

今年の春。ポケモンセンターキョウトがオープンとのことで、色違いのハウオウをゲットしようといざ京都へ。

でもせっかく京都まで行くのにポケセンだけってのも寂しいので、丸一日かけて歩けるところを歩いてみることに。

今のぬうのマイブームは平安時代。平安時代や陰陽師を題材にした小説書いてますから。調べられることは文献やネット以外にも調べておきたい。

というわけで、やってきました晴明神社！

二条城の脇を歩いてひたすら歩いてやって参りました。二条城はまた今度行きたい。幕末は別腹です。

かの小説で有名になっちゃった凄腕陰陽師、安倍晴明をご神体として祀る、由緒ある神社。元々は参拝客もそんなにいなかったそうですが、やっぱ小説や映画の影響で、近年はぐっと増えたそうです。うーん、有難みが……。まあ、人のことは言えない立場ですが ( ; ω ) 複雑。

やっぱり目立つのは、陰陽師のシンボルともいえる一筆書きの五芒星。至るところにマークがありました。何とも神秘的。

入り口の鳥居の側に、晴明の井戸みたいなのがあって、水が湧いておりました。昔からずっと湧いておるそうです。地元の皆さんは、飲み水として汲みにもくるそうです。でもチョロチョロだから大量にとるのは禁止。ぬうもペットボトルに戴いて飲んできました。まあ、味は普通。

奥では色々とお賽銭を入れる穴が見られましたが、一番気になったのは桃。黄金の。触ることで厄を払ってくれる桃だそうで。噂によるとぬうは今年本厄だそうで。何もしてなかったから思いっきり撫でくり回して厄を押し付けてきました。これで今年は安泰！

おみくじも引きました！ この神社にはちゃんと巫女さんがいらっしゃる。買った時に現地言葉で「ありがとうございます」的なことを言われたんだけど、ボソボソ声でよく聞き取れなかった。

ちなみにおみくじは小吉。未だに大吉とか見たことないんだけど……。

どれにも願いが叶うと書いてあるんだが。いつ叶うのー??

## あとがき

最後までお読みいただき、ありがとうございました！

ぬうの日常。3～ぬうトピア。TOP ページ写真集～

作：せい。

発行：2020年11月

値段：無料





---

ぬうの日常。3～ぬうトピア。TOPページ写真集～

---

著 幹谷セイ（せい。）

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---